

貯法：室温保存

有効期間：3年

下剤

日本薬局方 カルメロースナトリウム

カルメロースナトリウム原末「マルイシ」

Carmellose Sodium [Maruishi]

許可番号 27A2X00107

販売開始 1967年7月

## 2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

- 2.1 急性腹症が疑われる患者 [症状を悪化させるおそれがある。]
- 2.2 重症の硬結便のある患者 [症状を悪化させるおそれがある。]

## 3. 組成・性状

## 3.1 組成

販売名	カルメロースナトリウム原末「マルイシ」
有効成分	1g中 日局カルメロースナトリウム1g

## 3.2 製剤の性状

販売名	カルメロースナトリウム原末「マルイシ」
性状	白色～帯黄白色の粉末又は粒で、味はない。 メタノール、エタノール（95）、酢酸（100）又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。 水又は温湯を加えるとき、粘稠性のある液となる。 吸湿性である。

## 4. 効能又は効果

便秘症

## 6. 用法及び用量

カルメロースナトリウムとして、通常成人1日1.5～6gを、多量の水とともに、3回に分割経口投与する。  
なお、年齢、症状により適宜増減する。

## 9. 特定の背景を有する患者に関する注意

## 9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。  
また、大量投与を避けること。子宮収縮を誘発して流早産の危険性がある。

## 9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

## 9.7 小児等

小児を対象とした臨床試験は実施していない。

## 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

## 11.2 その他の副作用

	0.1～5%未満
消化器	悪心・嘔吐、腹部膨満感等

## 18. 薬効薬理

## 18.1 作用機序

腸内で水分を吸収、膨張してゲル状となり、便塊の容積を増大し、腸壁を物理的に刺激し、排便を促す<sup>1)</sup>。

## 19. 有効成分に関する理化学的知見

一般名：カルメロースナトリウム（Carmellose Sodium）

性状：白色～帯黄白色の粉末又は粒で、味はない。  
メタノール、エタノール（95）、酢酸（100）又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。  
水又は温湯を加えるとき、粘稠性のある液となる。  
吸湿性である。

## 20. 取扱い上の注意

開封後は湿気を避けて保存すること。

## 22. 包装

500g [袋]

## 23. 主要文献

- 1) 第十八改正日本薬局方解説書。廣川書店。2021：C-1435-C-1442

## 24. 文献請求先及び問い合わせ先

丸石製薬株式会社 学術情報部  
〒538-0042 大阪市鶴見区今津中2-4-2  
TEL. 0120-014-561

## 26. 製造販売業者等

## 26.1 製造販売元

Ⓢ 丸石製薬株式会社  
大阪市鶴見区今津中2-4-2